



発行・北谷町議会 編集・議会広報特別委員会

ちやたん町

# 議会だより

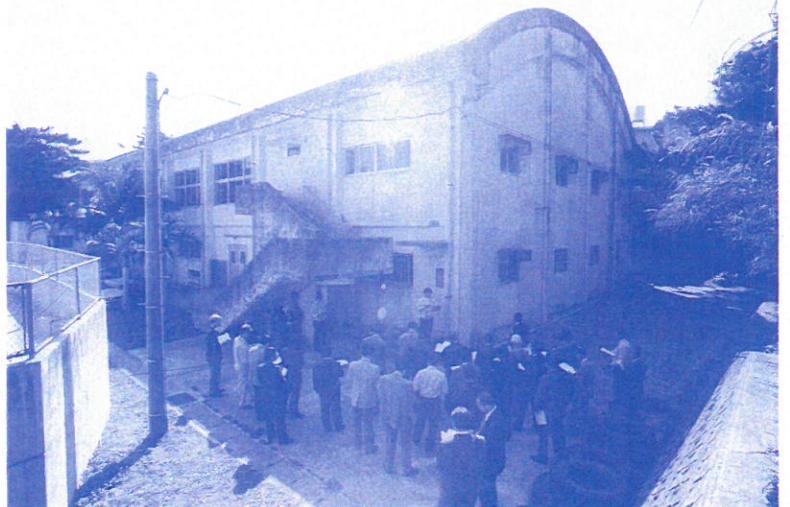


- 町職員を7名増員し276人に
- 漁協と土地交換で損害賠償裁判の和解を提案
- 特別職の給与の一部を改正
- 美浜地区の開発基金条例を提出
- 一般会計予算に修正動議

6号  
'96 3月議会

あなたの議会のパイプ役

あなたの声を町役場に



## 主な議決結果一覧表

案 件	議 決 結 果
北谷町乳幼児医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	原 案 可 決
桑江地先公有水面埋立造成事業に関する契約の変更について	原 案 可 決
北谷町都市公園条例の一部を改 正する条例	原 案 可 決
北谷町桑江地区地区計画の区域 内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	原 案 可 決
北谷町美浜地区地区計画の区域 内における建築物の制限に関する条例	原 案 可 決
北谷町水道給水条例の一部を改 正する条例	原 案 可 決
北谷町課設置条例の一部を改 正する条例	原 案 可 決
北谷町職員定数条例の一部を改 正する条例	原 案 可 決
北谷町美浜地区開発基金条例 北谷町保健相談センターの設置及び管理に関する条例	原 案 可 決
北谷町デイサービスセンターの設置及び管理に関する条例	原 案 可 決
北谷町認可地縁団体の印鑑の登録及び証明に関する条例	原 案 可 決
平成 8 年度北谷町国民健康 保険特別会計予算について	原 案 可 決
平成 8 年度北谷町老人保健 特別会計予算について	原 案 可 決
平成 8 年度北谷町公共下水道 事業特別会計予算について	原 案 可 決
平成 8 年度北谷町水道事業 会計予算について	原 案 可 決
平成 8 年度北谷町一般会計 予算について	原 案 可 決

### 文教厚生常任委員会

- ▼公立学校施設整備補助金の二億七七万円は、北谷小学校屋内運動場改築事業補助金で一億六千九六九万五千円、北谷小学校クラブハウス整備事業国庫補助金が二千七〇万円、北谷中大規模改造コンピュータ事業補助金が一千三七万五千円。
- ▼老人福祉管理費が前年度に比べ一五九万六千円の減少は扶助費においては、対象者の増により前年度当初予算に比べ四〇名の増加をしたものの、友愛訪問事業委託料の二〇一万五千円を減としたため。
- ▼日常生活用具給付等事業費の三三一万六千円は特殊寝台、十台分。エアーパット十台分、入浴補助用具などを計上。
- ▼デイサービスセンター事業費の三千八一一万八千円は前年度当初予算に比べ、一〇三・九%の増額。デイサービスセンター開所に伴い送迎用リフ

### 新年度事業や予算に対する委員会での主な審査状況

- 総務財政常任委員会
  - ▼県の国際都市形成構想との関係で、キャンプ瑞慶覧の返還後の土地利用計画(マスター プラン)の作成費として九七七万円を計上。
  - ▼企画管理費の二〇〇万円は、「海と緑の健康地域づくり整備計画作成委託料」で北前安良波から美浜海岸までの事業、安良波の出島などの整備。突
- 堤を出してのビーチ整備、白比川からの污水の導流堤や運動公園の施設整備も盛り込んでいく予定。
- ▼美浜活性化対策費三億一千九三一万一千円は、美浜タウンリゾート関連経費や美浜住宅用地処分にかかる経費で、六〇〇七〇坪単位での分譲予定。
- ▼広報無線費五〇三万九千円は地震対策や津波対策でトンネルペッツスピーカー二基の設置。

### 経済工務常任委員会

- ▼住民課関係では住民票等の自動交付は今のところは考えていない。現在の発行件数を見た場合、需要が少なく財政的にも厳しい。
- ▼漁港施設整備事業（補助事業）の委託料は、第九次漁港整備計画のための静穏度調査委託と護岸工事の単価組替え。発行。
- ▼緑化推進費は、管理公社への緑地管理委託と新たに北谷町銘木選定現場調査のための委託費。
- ▼平和事業は新たな経費として平和コンサートやパンフの発行。
- ▼新庁舎は建設費で二八億五千万円を予定。八年度で八億五千万円を予定。八年度は九六%の徴収率予定で予算計上。
- ▼消防関係では、地震対策などはどうになっているかとの質疑に十消防署で、地震対策の援助協定。北谷では海水を使って二千メートル放水訓練などの実施。
- ▼道路橋梁総務費の報償費は、砂辺浜川線改良事業で土地を平成三年十一月二十五日に購入し、すでに支払い済みであるが、その後トラブルが発生。北谷町に対しても土地明渡請求訴訟を起こした。その

**前年度比で七十五億五千万円（八五・五%）の増加**

**'96年度  
予算**

九六年度三月定期例議会は三月十一日から二九日までの十九日間開かれ、新年度予算や漁協との和解問題など、提案された三〇件の議案について審査がおこなわれました。

ための弁護補償費の前渡し金。当該地域の改良工事はすでに完了。

整備計画のための静穏度調査委託と護岸工事の単価組替え。北谷町の緑地管理委託と新たに北谷町銘木選定現場調査のための委託費。

▼市町村道整備事業（補助事業）の三億一千一八〇万円の補償金は、北前安良波線新設委託費。

▼観光費の中の負担金及び補助金は、プロ野球教育リーグ負担金と中日ドラゴンズ北谷協力会負担金等と、シーソート北谷カーニバル実行委員会、シーソート北谷トロピカルトライアスロン大会実行委員会への補助金。

▼建設課関連では継続事業として十件、新規事業として三件を予定。

▼道路橋梁総務費の報償費は、砂辺浜川線改良事業で土地を平成三年十一月二十五日に購入し、すでに支払い済みであるが、その後トラブルが発生。北谷町に対しても土地明渡請求訴訟を起こした。その

▼都市計画の委託料一千八四十五万四千円は、①宇地原公園・近隣公園。②砂辺（貝塚）公園。③墓地公園建設設計調査委託で三件の調査委託。

▼土地区画整理費の委託料一千二六〇万円は①伊平土地区画整理事業B調査（後期分）と、②謝刈北線市街地開発事業調査費。

▼ゴミ収集については現在三種分別だが、来年からは五種分別の予定。

\* \* \*

\* \* \*

\* \* \*



損害賠償事件

# 漁協との裁判問題で和解案 漁協用地と町有地の交換へ

八四年に前町長と北谷町漁業協同組合との間で、漁協所有の漁港施設用地（約四千坪）と町有地の埋め立て地の一部（三千坪）を交換する覚書きが交わされています。ところが美浜の土地については県に売却されたため、覚え書きが履行されないとして漁協が九四年三月に七億六千万円の損害賠償を求めて町を訴えました。

裁判では、町は「県が許可し、処分は町議会の議決を得たとき、効力が生ずる停止条件つき契約であった」と主張。北谷漁協側は「そうではなかった」と主張し、争っています。

しかし、町としては裁判問題が第九次漁港整備計画で国、県との協議の障害になつてのことから和解を図り、「町と漁協との信頼関係の修復に努め漁業振興上の課題に早急に対処したい」という理由から和解案を提案。

解決策として、町は漁協が所有する土地（漁港区内）と町有地（宮城区・県浄水場東側）を交換し、不足分（一億九千万円）については四年間で支払う条件での和解案について議会の承認を求めました。

## 主な質疑と答弁

### 質疑

損害賠償請求ということだが、町が北谷町漁業協同組合に対しどういう損害を与えたか。

### 答弁

美浜埋立用地との交換ができなくなつており、その分は北谷町漁業協同組合としては損害を受けたということ。

補償ということではあるが、當時、五億三千万円という賠償金が支払われた。それ以上に今回の補償の必要があるのか。

### 質疑

埋め立てが実施されると、漁業組合の意図するところは、漁港施設用地について町が買いつてもらいたいというのがあるのか。

補償といふことではあるけれども、資金がないといふことで延び延びになつていただ。今回、九次計画の中では漁港の拡幅計画もあり、從来

からこの懸案事項であつた本件について、解決をしたいということ。

内にある土地を交換の形で買いつけていく必要があり、裁判が長引くよりは和解の方法で地については町有財産に切り替えていくことが、今後の信頼関係にも結び付いていく。あらゆる地域をどう開発していくかという観点に立つていけば、和解がいいのではないか。これまで以上、町と漁協が争う形にはならないと思っている。

# 一般会計予算に修正案を提出

(単位：千円)

款	項	金額
総務費		2,006,900
		2,233,945
	総務管理費	1,743,953
		1,970,998
農林水産費		158,051
		208,050
	水産事業費	112,962
		162,961
予備費		318,259
		41,214
歳出合計		16,380,000

### 賛成討論

元來あるべき漁港用地を町所有にするための鑑定に基づく土地交換であり、なんら町民に不利益を与えるものではない。和解に基づく経費が削られるなど、全ての努力が無になりかねない。漁協との信頼関係が失われ、漁協にとっても町にとつても不利益をまぬきかねない。このまま裁判闘争を続けるならば、将来に禍根を残す恐れもある。前町長が交わした覚書きの選択もやむを得ないものとするならば、今回、和解に関して土地の等価交換をすることについて、これ以上の選択はない。

一般会計予算に対する修正案が可決となりました。修正案は、北谷町漁業協同組合との「損害賠償事件」と、美浜地域の監修業務手数料に関する予算が主なものです。

土地交換は、あくまでも手段的なもの。裁判所のほうから、ある程度の方向性が出てから予算を計上する、あるいは和解をするということであればわかるが、告訴されて和解するということは敗訴という考え方も成り立つ。そういうことでは、町益を守ることはできない。監修業務も契約の立ち合いとか助言とか開発指針とかあるが、三億五千万円というのはあまりにも大きい。町はそれだけの職員もいるので、政策遂行にあたつては町長以下職員がやるのが順当ではないか。



### 反対討論



**比嘉昌信議員**  
議員在職三十  
年で表彰！

比嘉昌信氏が、全国町村議会議長会において、議員在職三十年以上にわたり村（町）行財政の確立、住民福祉向上に尽力してきたことの功績により自治功労賞を受賞。比嘉氏は「今まで永年議会活動ができ、この様な受賞ができたのも、町民のお陰」と語っていました。

## 都市公園条例の一部を改正

現在、水泳プールやサンセットビーチなどの有料公園施設の開場期間と時間は「4月27日から、10月31日まで、午前8時半から10時まで」となっていますが、「4月1日から11月30日、午前8時から午後10時まで（町長が定める期間）」できるようになりました。

## 庁舎のための基金積み立てを15億円に

庁舎建設は平成8年の10月頃の着工予定ですが、今年度末における基金総額は、利息等により総額15億800万円余の見込みとなっています。基金を建設資金にあてるため基金の取り崩しを行う必要があり、現条例の整理と処分に関する規定が改正されました。

## 保健相談センターが運用へ

保健相談センターの開所に向けて、設置及び管理に関する条例が制定されました。  
 保健相談センターは、  
 (一) 健康相談、  
 (二) 健康教育、

現在、保健相談センターと併設で、デイサービスセンターと一緒に建築中ですが、デイサービスの実施については民生課のほうで措置決定をし、管理運営は社会福祉協議会に付託する予定。

(三) 健康審査、  
 (四) 機能訓練、  
 (五) 予防接種、  
 (六) その他地域保健に必要な事業を行うこととなっています。

## 乳幼児医療助成は 転入日から適用

ゼロ歳児に対する医療費の助成は、現在、対象乳児の転入の手続きをした翌月からとなりましたが、医療を受

けやすい育児環境を整備するため、条例改正で転入の手続きをした日から助成の対象となりました。

## デイサービスを 七月から実施

一日の利用者数は十五名程度に対応。入浴サービスは二〇〇円、給食サービスについては三〇〇円の利用料となります。

## 町職員を7名増やし276人に

町職員を議会事務局に一人、保健婦一人、栄養士一人、文化財担当二人、土木技術職二人の七名を増員し、定数が二七六人となりました。当局の説明では「栄養士については成人病予防強化を図るため。保健婦は保健福祉計画に基づくもので、今後も増員を図っていきたい。文化財担当二名については、北谷城史跡整備基本計画、砂辺貝塚の公園計画の推進や文化行政の強化充実を図っていくため。土木技術職二名は、主に美浜リゾート開発事業に関する業務と浜川漁港整備の基本計画、ファイヤリーナの推進のため。議会事務局は、議員定数の二名増により委員会日数の増加。所管事務調査や陳情等の処理も増えたため」ということでした。

### 財政的に 問題はないか

財政的な観点からの収支問題等についての質疑に「収支の均衡は図られている。七人の増員は新規事業が増えていため、政策的な事業をするためには人員を増やしていくなければならない。また、



### ◆特別職の給与を引き上げ

町長や議員などの特別職の給与が次のとおり改正されました。

町長	773,000円	→	781,000円
収入役	636,000円	→	642,000円
議長	604,000円	→	610,000円
副議長	303,000円	→	311,000円
助役	255,000円	→	260,000円
委員長	244,000円	→	249,000円
議員	236,000円	→	240,000円

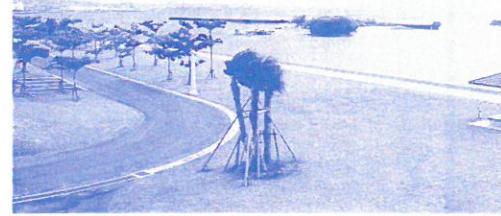
開発は税収増につながっているので、雇用の場の確保も図られる。歳出については洗い直しをやっており、物件はすべて見直しをやっている」との当局答弁。

### 新たに 課設置で予防強化

深刻化する廃棄物処理対策課に改められて、環境や保健衛生課が担当していた事務が、保健相談センター・デイサービスセンターの建設により、「保健予防課」「環境保健課」に改められ、環境や保健事業の充実を図つていくことになりました。

町職員を議会事務局に一人、保健婦一人、栄養士一人、文化財担当二人、土木技術職二人の七名を増員し、定数が二七六人となりました。

の強化や、本格的な高齢化社会の到来に備え、福祉マンパワーの確保やホームヘルパーの派遣、デイサービス事業等の促進など、これらの課題に応じるために、これまで保健衛生課が担当していた事務



**問** 漁協組合所有地と美浜埋立地の一部の土地交換の覚書が交わされたが、履行不能として損害賠償請求事件が提訴された。漁協組合がいきなり提訴したのか。

**答** 漁協から平成三年に土地交換の履行請求、平成四年に契約履行のため本町に対し土地交換請求調停の申し立てがあった。これに対し調停不願意の態度を明示、これに基づいて裁判に提訴された。

**問** 第九次漁港整備計画に定められた斐っしゃりー港施設を拡大し、漁業とマリンスポーツの調和を図り、整合性のとれた斐っしゃりー港施設を構想されたもので本町の第六大プロジェクトの一つ。漁港施設を埋立地に移す理由は何か。

**答** 第九次漁港整備計画については、平成三年度から構想されたもので本町の第六大プロジェクトの一つ。漁港施設を埋立地に移す理由は何か。

**問** 第九次漁港整備計画についての協議がなされたのはいつか。同整備計画は北谷町の重要なプロジェクトであるとする理由は何か。

**答** 第九次漁港整備計画には、平成三年度から構想されたもので本町の第六大プロジェクトの一つ。漁港施設を埋立地に移す理由は何か。

**問** 児童生徒の栄養摂取量を考へ、学校給食を実施しているが、数年前より使用されている食器の改善が父母から呼ばれているが、その予定はあるのか。

**答** 一昨年は食器の中でも汁椀をステンレスに変えている。今年度はお箸を使いたい。またP.T.A.の母親委員会のアンケート調査の結果では食器の改善等について賛否両論があるので、運営委員会でも十分検討していきたい。

**問** 給食センターの設置は、給食センターの設置は、十分検討しながら考えたい。対策として、廃棄物の

**瑞慶覧朝義議員**

**問** 漁協組合所有地と美浜埋立地の一部の土地交換の覚書が交わされたが、履行不能として損害賠償請求事件が提訴された。漁協組合がいきなり提訴したのか。

**答** 漁協から平成三年に土地交換の履行請求、平成四年に契約履行のため本町に対し土地交換請求調停の申し立てがあった。これに対し調停不願意の態度を明示、これに基づいて裁判に提訴された。

**問** 前町長との事務引継ぎで覚書をどう対処していくか協議したか。漁協組合所の施設用地は本来、町有財産であるべきという考えは前町長も現町長も変りはないか。

**答** 将来において漁港施設の担保であった。前町長も組合の所有する漁港用地を取得し、漁業振興を図る考えがあつたと思われる。昭和五九年に町の内部協議において組合の漁港施設用地は埋立竣工後、速やかに買取りを行う決議がされている。

**宮里友常議員**

**問** 町立小、中学校に通う児童生徒の栄養摂取量を考へ、学校給食を実施しているが、数年前より使用されている食器の改善が父母から呼ばれているが、その予定はあるのか。

**答** 昭和五四年の供用開始時と比べ給食対象児童が増加しているが現在の設備で、これからも充分対応できるのか。それと手狭になってしまったのか。それとも手狭になった給食センターの改築計画もあるのか。

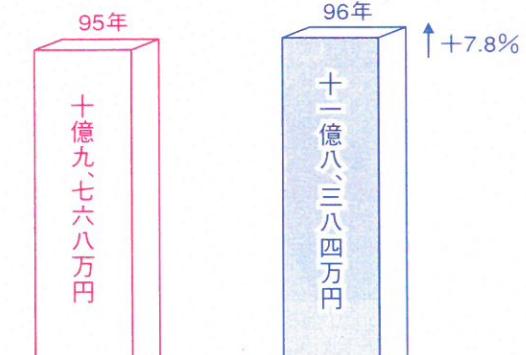
**問** 学校給食は日常生活における食事について正しい理解と望ましい食習慣を養うという目標をもつて居る施設である。将来、北前、桑江、伊平地区等に学校の設置が求められると思うので、学校が新設された時点で給食センターの配置計画を検討したい。

**答** 四品皿となりますと、施設の問題やコンテナ、送車を多くするとか、億単位に近い予算が必要になるので十分検討しながら考えたい。

# '96年度特別会計予算

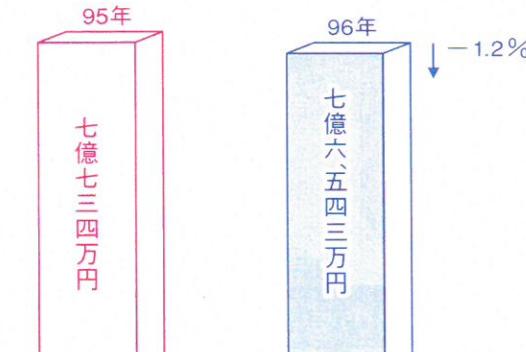
(単位：千円)

## 老人保健特別会計



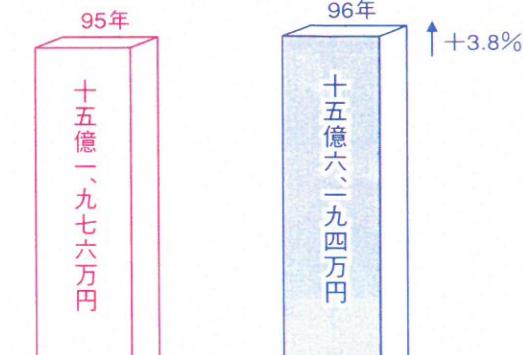
老人保健特別会計予算の総額は、歳入歳出とも11億8千384万4千円。7年度と比較すると8千615万6千円の増で、7.85%の伸びとなっています。その主な要因は人口や医療該当者の増加並びに1件当たりの医療費が高くなつたため。医療給付費については過去5年間の実績を勘案して11億7千699万円を計上。

## 水道事業



水道事業における給水予定量は、給水戸数7千495戸で年間総給水量313万6千988m<sup>3</sup>を予定。事業収益は、7億2千253万3千円の計上。前年度における受水量の伸び率は平成6年度の実績の310万6千230m<sup>3</sup>に対し317万5千96m<sup>3</sup>で増加水量が6万4千365m<sup>3</sup>に伸びております。

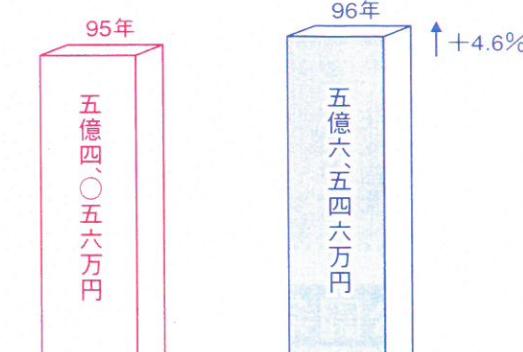
## 国民健康保険



歳入歳出予算の総額は15億6千194万7千円で、前年度と比較して2.77%の増。主な要因は一人当たり受診件数の増加、一人当たりの医療費が高くなつたことによるもの。

一般被保険者高額療養費は1億1千364万5千円で前年度より、564万8千円の減、出産育児一時金は120件を見込んで3千600万円を計上。

## 公共下水道事業



歳入歳出それぞれ5億6千546万5千円。下水道使用料1億9千413万6千円、補助事業に伴う国庫補助金1億2千万円、一般会計繰入金1億5千200万円、美浜及び北前地域に店舗、個人住宅の新增築等が見込まれることから、対前年度で3.20%の増。

減量化、リサイクル事業の推進を謳っているが減量化は具体的にどういった方法で行うか。

**答** 現在、可燃ゴミ、不燃ゴミ、粗大ゴミの三種類等の種類がある。これらの分別による収集を行っており、平成九年度からは資源ゴミ、有害起源ゴミを加えた五種分別による収集を行う予定。

**問** 廃棄物のリサイクル事業の内容について伺い

**答** 資源ゴミのなかで鉄類、アルミ類、紙類、ビン類等の種類がある。これらの分別収集を行うために、平成八年度は収集体制の整備、回収後にリサイクルルートを確保するための調査を実施していきたいと考えている。



小中高校との連携を通じた生徒指導の主任研修会を継続実施し、情報交換をしていきたい。

小学校では徒步登校は九三・七%で、中学校は五一・五%。

中学生は自家用、タクシー等の利用が多いので、継続的に指導していきたい。

過去3カ年間の北谷中学校、桑江中学校の高校進学の実績を年度ごとの比較をしながら、お示し願いたい。

**問** 平成八年度の教育方針はどうのように計画されているか。

**答** 平成八年度の教育目標はどのように計画されているか。

**問** 平成八年度の教育目標はどうないように計画されているか。

**答** 平成八年度の教育目標はどのように計画されているか。

**問** 平成八年度の教育目標はどうないように計画されているか。

**答** 平成八年度の教育目標はどのように計画されているか。

**問** 平成八年度の教育目標はどのように計画されているか。

**答** 平成八年度の教育目標はどのように計画されているか。



## 伊集守明議員

- ①施政方針について
- ②葬祭事業について
- ③教育行政について

**問** 明日を担う多様な人材育成と文化的振興について。高齢化社会に対応できる地域保健、福祉の推進についての計画を伺いたい。

**答** 基礎基本の重視と個性を生かす教育の充実、そして自己教育の育成、文化と伝統の尊重と国際理解の推進が今後の教育として重視されると考えている。

## 中村重一議員

- ①平和と基地問題について
- ②公園整備と緑地環境保全について
- ③福祉対策について

**問** キャンプ桑江やキャンプ瑞慶覧は国際臨空都市整備拠点として素案が提起され、実現に向けた基地返還アクションプログラム案を県案として承認されている。町当局は県の計画をどのように受け止め、対策を行うつもりか。

**答** 計画によつてはすばらしい町になつていく、沖縄全体の開放の問題であり、軍雇用員の問題、関連する事業されているみなさんと、県民的課題として取り組むことによって、問題は解決できる。米軍基地の問題には取り組んでいきたい。

**問** 基地の実態について経済的側面や町づくなど、あらゆる面から分析しておくる必要があると考えていると思うが、町長の所見を伺いたい。

**答** 米軍基地は整理縮小、全面返還されるべきだという観点に立つて、なお

**問** 第二三号 損害賠償事件を町のほうから進んで解消しなければならない理由について。

**答** 本件については第九次漁港整備計画の国、県との関係機関協議の障害になつており、訴訟上の和解を図ることによつて町と漁協との信頼関係の修復に勤め、第九次漁港整備計画を早急に推進する必要がある。

**問** 第二三号 損害賠償事件を町のほうから進んで解消しなければならない理由について。

**答** 本件については第九次漁港整備計画の国、県との関係機関協議の障害になつており、訴訟上の

問 北谷村議会で議決された公有水面埋立の許可条件と無償譲渡された千五百坪の中の千坪について、町長の所見をいただきたい。琉球政府時をいたさない。

答 財源の獲得には全職員、一丸となつて取り組んでいる。全職員がその気になつてはじめて、そういう道筋も分つてきますので、それ基本としながら政治的に動く部分があれば、皆さん方の力も借りながら財源の獲得に頑張っていく。

問 一九六六年八月十三日

ある故にいろいろな被害も受けているので当然のことである町長もご存知だと思います

のでこれはやはり政治折衝な

んです。我々も力を貸してい

たしますので執行部の方もが

んぱつていただきたい。

答 資源の獲得には全職員、

一丸となつて取り組んで

いる。全職員がその気にな

つてはじめて、そういう道

筋も分つてきますので、それ

を基本としながら政治的に動

く部分があれば、皆さん方の

力も借りながら財源の獲得に

頑張っていく。

答 資源の獲得には全職員、

一丸となつて取り組んで

いる。全職員がその気にな

つてはじめて、そういう道

筋も分つてきますので、それ

を基本としながら政治的に動

く部分があれば、皆さん方の

力も借りながら財源の獲得に

頑張っていく。

答 資源の獲得には全職員、

一丸となつて取り組んで

いる。全職員がその気にな

つてはじめて、そういう道

筋も分つてきますので、それ

を基本としながら政治的に動

く部分があれば、皆さん方の

力も借りながら財源の獲得に

頑張っていく。

答 資源の獲得には全職員、

一丸となつて取り組んで

いる。全職員がその気にな

つてはじめて、そういう道

筋も分つてきますので、それ

を基本としながら政治的に動

く部分があれば、皆さん方の

力も借りながら財源の獲得に

頑張っていく。

答 資源の獲得には全職員、

一丸となつて取り組んで

いる。全職員がその気にな

つてはじめて、そういう道

筋も分つてきますので、それ

を基本としながら政治的に動

く部分があれば、皆さん方の

力も借りながら財源の獲得に

頑張っていく。

答 資源の獲得には全職員、

一丸となつて取り組んで

いる。全職員がその気にな

つてはじめて、そういう道

筋も分つてきますので、それ

を基本としながら政治的に動

く部分があれば、皆さん方の

力も借りながら財源の獲得に

頑張っていく。

答 資源の獲得には全職員、

一丸となつて取り組んで

いる。全職員がその気にな

つてはじめて、そういう道

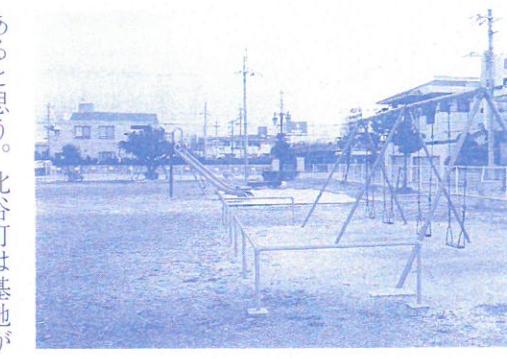
筋も分つてきますので、それ

を基本としながら政治的に動

く部分があれば、皆さん方の

力も借りながら財源の獲得に

頑張っていく。



## 照屋 宏議員

- ① 施政方針について
- ② 中小業者への融資制度について

代の三十カ年前は公有水面埋立をするには地域の部落の許可が必要であった。何百年も間海の幸を生活の糧として育ってきたのだから、その生活の場を失うに当たっては見返りが必要であった。この件は議会において新垣実議長のもとで審議され委員会案どおり村に三千坪、字砂辺部落に五千五百坪を埋立終了後は議会において新垣実議長のもとで審議され委員会案どおり村に三千坪、字砂辺部落に五千五百坪を埋立終了後に無償譲渡するという条件付きで公有水面埋立に賛成する議決が

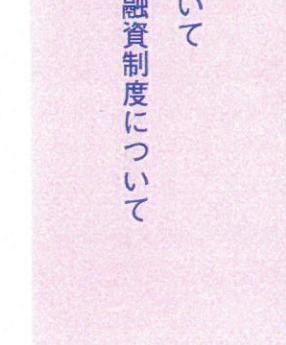
立をするには地域の部落の許可が必要であった。何百年も間海の幸を生活の糧として育ってきたのだから、その生活の場を失うに当たっては見返りが必要であった。この件は議会において新垣実議長のもとで審議され委員会案どおり村に三千坪、字砂辺部落に五千五百坪を埋立終了後に無償譲渡することをやつたことがあるか。消費税を今なぜ転嫁導入しなければならないのか。

答 調査検討は行つてないう。消費税に対する意識の調査等もやってない。消費税をなぜ転嫁しなければならないかということは、水道事業が公営企業であるため、経営が

業の騒音等により周辺の居住環境の悪化を招いている。住宅地域に混在している工場や作業等の振興を図るために、今後の課題としてどの様に考えているか。

答 都市計画の用途を設定して土地利用等も勘案しながら、住民のコンセンサス、将来、地域が純工業に相応しい地域であるか、具体的に調査をして設置場所等について検討したい。

答 町の駐車場を確保せよというのは、厳しい判断。そのため寄与している、本計画の中で再重点道路として位置付けてある。町の道路網整備等の整合性を図りながら、早急にお願いしたい。県は前向きに検討している。



## 新城 幸男議員

- ① 県企業局の淡水化事業の完成後の対策について
- ② 美浜埋立地の処分について
- ③ 北谷町漁業協同組合と北谷町との損害請求事件について

なされています。

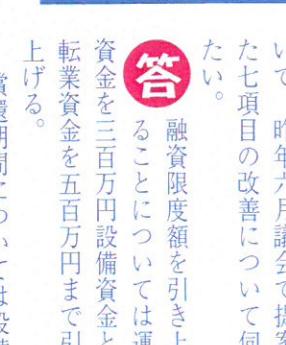
なされていました。

担当課としても事実と認識しているが、公園等に遊具を設置するための不足について当局も努力していただきたいた。

答 児童公園、海滨公園、近隣公園等における遊具等の設置、植栽について認識しているが、公園等に遊具を設置するための不足について当局も努力していただきたいた。

答 担当課としても事実と認識しているが、公園等に遊具を設置するための不足について当局も努力していただきたいた。

答 沖縄署管内の関係者の連絡協議、校長会、教頭会、各学校での職員会議において、各学校での職員会議における話し合い、学級、生徒会、PTA等の取り組みを指



金、転業資金等については七年まで延長する必要がある。無担保、無保証人制度の創出は、無担保という制度は適応しているが、無保証人は融資限度額を五百万円に引き上げる。設備資金、転業資金については逆に保証人を一人にまで引き上げたい。

答 平成五年の漁業組合員数四十四名。平成六年六十九〇〇万円、一名当たりの所得一五〇万円、平成六年の漁獲高三千八〇〇万円、一名当たりの所得が一〇〇万円弱、漁港整備によって平成十一年までに漁獲量を一・三四倍に、平成十七年までには一・四六倍にすることを国・県と協議中。

答 融資限度額を引き上げることについては運転資金を三百万円設備資金と、転業資金を五百万円まで引き上げる。

答 コミュニティーの場所として遊具等の設置、植栽について検討していただきたい。

答 我々も町内を視察して、公園内の遊具や植栽が不足していると感じている。この北谷町であれば財政公債金のメニューハードいじやないかと感じている。子供たち、地域のみなさんの力ある青年会活動をめざす。青年会長経験者を中心に他団体との連携を図りながら組織再建に取り組みたい。



金、転業資金等については七年まで延長する必要がある。無担保、無保証人制度の創出は、無担保という制度は適応しているが、無保証人は融資限度額を五百万円に引き上げる。設備資金、転業資金については逆に保証人を一人にまで引き上げたい。

答 平成五年の漁業組合員数四十四名。平成六年六十九〇〇万円、一名当たりの所得一五〇万円、平成六年の漁獲高三千八〇〇万円、一名当たりの所得が一〇〇万円弱、漁港整備によって平成十一年までに漁獲量を一・三四倍に、平成十七年までには一・四六倍にすることを国・県と協議中。

答 融資限度額を引き上げることについては運転資金を三百万円設備資金と、転業資金を五百万円まで引き上げる。

答 コミュニティーの場所として遊具等の設置、植栽について検討していただきたい。

答 我々も町内を視察して、公園内の遊具や植栽が不足していると感じている。この北谷町であれば財政公債金のメニューハードいじやないかと感じている。子供たち、地域のみなさんの力ある青年会活動をめざす。青年会長経験者を中心に他団体との連携を図りながら組織再建に取り組みたい。



金、転業資金等については七年まで延長する必要がある。無担保、無保証人制度の創出は、無担保という制度は適応しているが、無保証人は融資限度額を五百万円に引き上げる。設備資金、転業資金については逆に保証人を一人にまで引き上げたい。

答 平成五年の漁業組合員数四十四名。平成六年六十九〇〇万円、一名当たりの所得一五〇万円、平成六年の漁獲高三千八〇〇万円、一名当たりの所得が一〇〇万円弱、漁港整備によって平成十一年までに漁獲量を一・三四倍に、平成十七年までには一・四六倍にすることを国・県と協議中。

答 融資限度額を引き上げることについては運転資金を三百万円設備資金と、転業資金を五百万円まで引き上げる。

答 コミュニティーの場所として遊具等の設置、植栽について検討していただきたい。

答 我々も町内を視察して、公園内の遊具や植栽が不足していると感じている。この北谷町であれば財政公債金のメニューハードいじやないかと感じている。子供たち、地域のみなさんの力ある青年会活動をめざす。青年会長経験者を中心に他団体との連携を図りながら組織再建に取り組みたい。



# 身边にいきる町の条例—⑤



家庭用消化器を設置することにより、火災を予防し町民の生命及び財産を火災から保護するとともに、被害を軽減することなどを目的として町に住所を有する世帯に一基を補助（二、七二〇円「八割」）するものであります。現在二、六〇〇件に設置されています。

## 家庭用消火器 設置等補助金 交付要綱



本町では、九二年に県内初の公文書館が設置されました。町に関する歴史的資料として重要な行政文書などを収集、保存、利用を図り学術及び文化の

発展に寄与するために、開館日は月、水、金曜日の午前九時から午後五時までとなっています。文書等の閲覧はどなたでもできますのでご利用下さい。

## 公文書館条例

### 編集後記

議会広報の編集作業として議会終了

後、議事録のテープを反訳し、一般質問や定例会で審議された重要案件を取り上げ、文字や写真の割り付けを行つた後、毎回の顔である表紙の写真について広報委員で真剣に検討されます。

編集の課程では、会議録の文字が正確であると発言者の発言内容と全く異なる結果になつたりしますので、広報委員として会議録の文字に誤りがないか厳しくチェックしてから編集し「議会だより」を発刊します。

創刊号以来、議会と町民と結ぶ唯一の広報機関として、議会の内容がわかりやすく親しみある広報をめざして参りましたが、なお一層、読みやすい議会広報にするため皆さんのご意見、ご感想をお寄せください。（安）

### 議会だよりの名称を募集

いま議会広報の名称を募集中です。  
みなさんのアイデアをぜひお寄せ下さい。  
(ご応募はハガキかFAXで)

#### 連絡先

北谷町議会事務局  
〒904-01 北谷町字吉原10番地  
電話 936-3382  
FAX 936-9712